

霧島山（新燃岳）の火山活動解説資料

福岡管区气象台
火山監視・情報センター
鹿児島地方气象台

霧島山（新燃岳）では、昨日（6日）07 時頃から振幅の小さな火山性地震が増加し、やや多い状態が継続しています。

新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要です。

活動概況

- 地震や微動の発生状況（表 1、表 2、図 1）

昨日（6日）07 時頃から振幅の小さな火山性地震が増加し、やや多い状態が継続しています。火山性地震は昨日が 296 回、本日（7日）は 15 時までには 32 回発生し、その震源は新燃岳付近のごく浅いところから深さ 2 km に分布しています。火山性微動は発生していません。

- 噴煙など表面現象の状況（図 2）

火口カメラ（新燃岳南火口縁）の観測では、火口内で白色の噴煙が上がっているものの、火口縁を超える噴煙は観測されていません。

表 1 火山性地震回数（2010 年 5 月 6 日）

00時-01時	01時-02時	02時-03時	03時-04時	04時-05時	05時-06時	06時-07時	07時-08時	08時-09時	09時-10時	10時-11時	11時-12時	
0	0	0	0	0	0	0	5	5	17	36	27	
12時-13時	13時-14時	14時-15時	15時-16時	16時-17時	17時-18時	18時-19時	19時-20時	20時-21時	21時-22時	22時-23時	23時-24時	小計
53	40	17	11	3	7	11	14	22	17	6	5	296

表 2 火山性地震回数（2010 年 5 月 7 日 00 時～15 時）

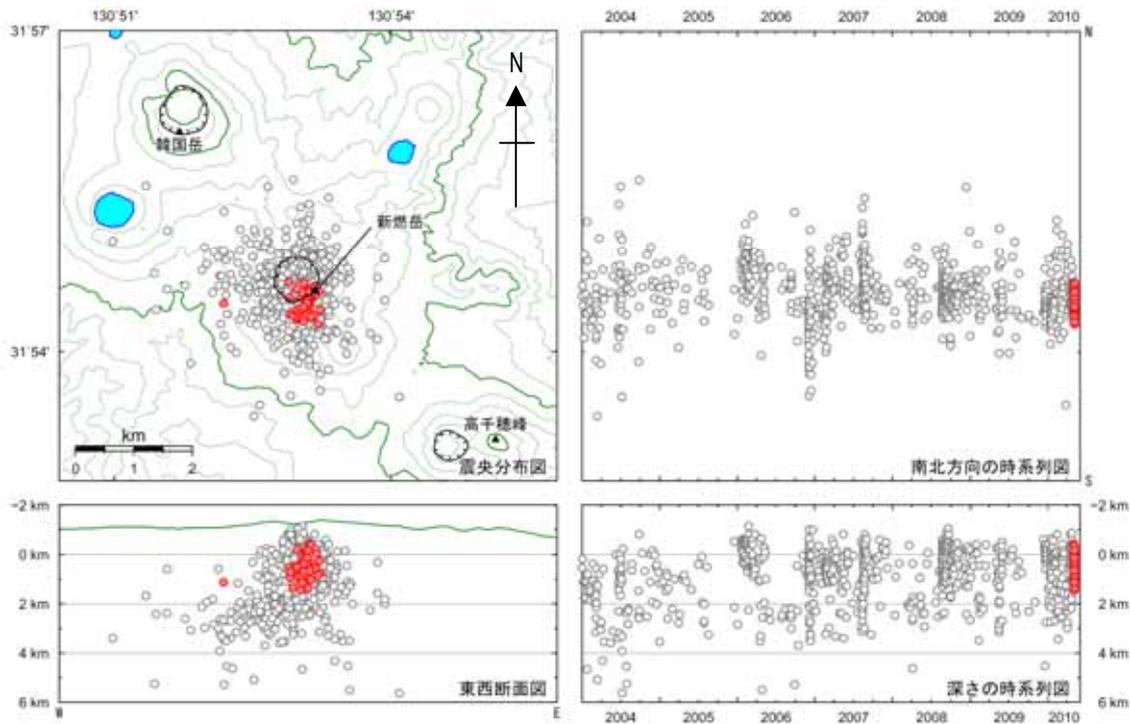
00時-01時	01時-02時	02時-03時	03時-04時	04時-05時	05時-06時	06時-07時	07時-08時	08時-09時	09時-10時	10時-11時	11時-12時	
6	6	3	3	3	1	3	2	0	0	2	1	
12時-13時	13時-14時	14時-15時	小計									
0	1	1	32									

火山性地震回数は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

この火山活動解説資料は福岡管区气象台ホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>）や気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、東京大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。



● : 2010 年 5 月 1 ~ 7 日の震源
○ : 2004 年 1 月 ~ 2010 年 4 月の震源

図 1 霧島山（新燃岳）震源分布図（2004 年 1 月 1 日～2010 年 5 月 7 日）

< 5 月 6 日の状況 >

火山性地震の震源は、新燃岳付近のごく浅いところから深さ 2 km に分布しました。



図 2 霧島山（新燃岳）火口内の状況（2010 年 5 月 7 日 13 時）

火口カメラ（新燃岳南火口縁）の観測では、火口内で白色の噴煙が上がっているものの、火口縁を超える噴煙は観測されていません。